

1 事業の目的

○J R川崎駅へのアクセス性の向上と東西自由通路の混雑緩和、駅東西の利便性・回遊性の向上等を図るため、北口自由通路と新たな改札口を整備

2 事業の進捗状況

(1)北口自由通路等整備工事（北口自由通路・駅改良工事）

- 北口自由通路及び新たな改札口整備（平成 25 年 6 月着手）
- ホーム上部の躯体工事（平成 29 年 1 月完了）
- 自由通路等の内外装等の工事（現在）
- 供用開始（平成 30 年 3 月頃予定）

※工事費：約 190 億円（うち、市負担 94 億円）



(2)北口自由通路西側デッキ整備工事（西側デッキ）

- 西口北バス乗り場及びラゾーナ川崎プラザへの延伸デッキ整備（平成 27 年 11 月着手）
- エレベーター等の鉄骨組立工事（現在）
- 供用開始（平成 30 年 3 月頃予定）

※工事費：約 24 億円



(3)北口自由通路地下街接続屋根新築その他工事（地下街接続）

- 地下街アゼリアとの接続屋根及びエレベーター整備（平成 28 年 4 月着手）
- 屋根及びエレベーターの基礎工事（現在）
- 供用開始（平成 30 年 3 月頃予定）

※工事費：約 5.9 億円



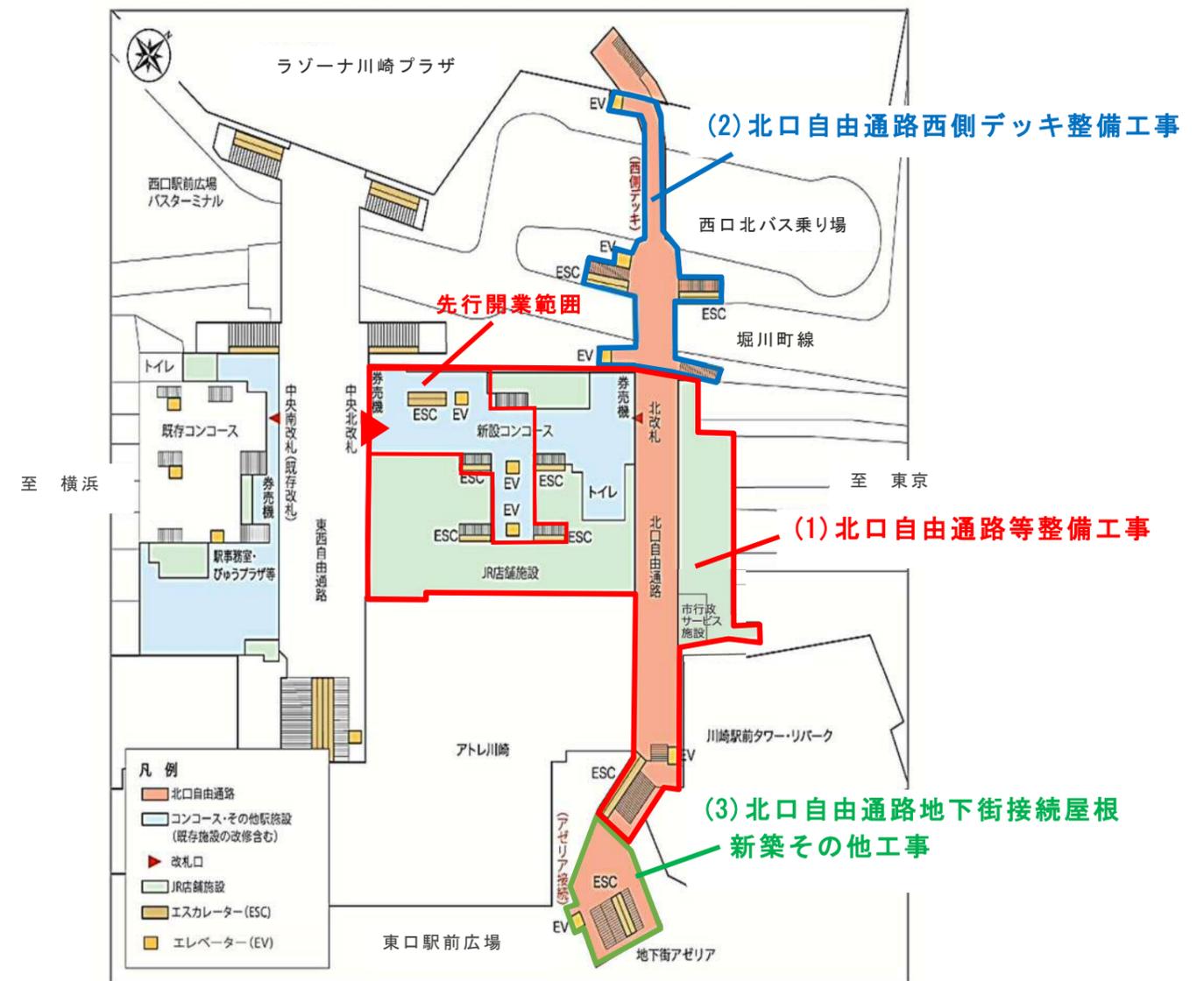
3 中央北改札の先行開業

- 整備スケジュールの見直し（平成 27 年 12 月）においては、平成 29 年 7 月の開業を目指して工事を推進
- 平成 28 年度から、安全・安心で快適な駅利用環境の実現に向け、工期短縮方策の検討を実施
- 駅ホーム内工事の工程調整等により、昼夜間の施工が可能となり、工期短縮を実現



○平成 29 年 6 月 18 日（日）中央北改札を先行開業（当初 7 月を前倒し）

【整備位置図】



4 先行開業の概要

- 中央北改札機（8台）、券売機（7台）を設置。中央南改札は北改札供用開始後に改修
- 駅構内の新設コンコースの一部、東海道線・京浜東北線の階段（各1箇所）及びエスカレーター（上り各1基）、南武線のエスカレーター（上下各1基）を供用開始
- 引続き、エレベーター（3基）・階段（3箇所）・エスカレーター（下り2基）の工事を進め、順次、供用開始予定（右図コンコース部破線箇所）

5 通路・出口名称

- 中央北改札の先行開業に合わせて、駅利用者等に通路及び出口名称をわかりやすく案内するため、JRとの協議を踏まえ、2つの通路が混乱しないよう名称を定め、案内サインを設置し円滑な誘導を図ります。

(1) 改札口名称

- ①中央南改札（既存改札口）
- ②中央北改札（平成29年6月18日先行開業）
- ③北改札（平成30年3月頃供用開始予定）

(2) 通路名称

- ④中央通路（既存通路）
- ⑤北口通路（平成30年3月頃供用開始予定）

(3) 出口名称

- ⑥中央西口
- ⑦中央東口
- ⑧北口西
- ⑨北口東

6 今後のスケジュール

- ・平成29年5月25日 JR東日本による中央北改札先行開業に関する報道発表（参考資料参照）
- ・平成30年3月頃（予定） 北口自由通路・北改札の供用開始
- ・平成30年10月頃（予定） 既存駅施設の改修を含む工事完成



【先行開業範囲図】

